

マルセイユ・ヴァイス (2003)

GOMEZ & TAVARES
PAYOFF

メディア 映画

ジャンル アクション 犯罪 コメディ

製作国 フランス

色彩 Color

時間 109分

初公開日 2004/11/13

公開情報 日活

【解説】

南仏マルセイユを舞台に、トラブル・メーカーの刑事2人組が繰り広げるポリス・アクション。軟派な悪徳刑事と堅物でクールな刑事がひよんなことからコンビを組み、暗躍する組織と裏金に絡んだ女性の失踪事件を追う。監督は本作で日本初紹介となるジル・パケ＝ブランネール。

フランス第2の都市マルセイユ。いつもヒーロー気取りの刑事マックス。しかし実際には未だに叔父の世話になりながら、陰で小物の悪党連中相手に袖の下を受け取りのんきに暮らす毎日。そんなある日、マックスとは対照的な融通のきかない堅物の刑事カルロスがパリからやって来て、2人はコンビを組むことに。案の定、いきなり衝突する2人だったが、そこへ首吊り自殺に見せかけた殺人事件の発生。どうやら被害者である会計士は、ある組織の金を管理していたらしい。しかし、事件の鍵を握る会計士の娘ポリーナはどこかへ失踪してしまっていた。捜査を進める2人は、いつしか巨大な陰謀の渦に巻き込まれてゆく…。

【クレジット】

監督	ジル・パケ＝ブランネール	Gilles Paquet-Brenner	
製作	ステファーン・マルシル	Stéphane Marsil	
脚本	ルノー・バンダヴィ	Renaud Bendavid	
	ジル・パケ＝ブランネール	Gilles Paquet-Brenner	
撮影	ドゥニ・ルーダン	Denis Rouden	
音楽	ダヴィド・モロー	David Moreau	
出演	ストーミー・バグジー	Stomy Bugsy	カルロス・ゴメス
	ティトフ	Titoff	マックス・タヴァレス
	エロディー・ナヴァール	Elodie Navarre	ポリーナ
	ジャン・ヤンヌ	Jean Yanne	マックスの叔父さん
	ノエミ・ルノワール	Noemie Lenoir	ジーナ
	フィリップ・ルメール	Philippe Lemaire	バジノレリ
	エチエンヌ・シコ	Etienne Chicot	署長
	ダニエル・デュヴァル	Daniel Duval	アイゼンベルグ